

「第2回 学認クラウドオンデマンド構築サービスハンズオンセミナー」のご案内

国立情報学研究所クラウド支援室より標記セミナーのご案内をいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1 目的

2018年10月から大学・研究機関でのクラウド利用支援を目的とした「学認クラウドオンデマンド構築サービス」を開始しました。クラウド上で研究・教育用アプリケーション環境を構築するには、アプリケーションの知識だけでなく、ネットワークやクラウド事業者ごとに異なる操作方法を考慮した構築が課題となります。本サービスは、SINET5に接続された主要なクラウドで研究教育用アプリケーションの環境構築が容易に行えるよう支援します。

「第2回 学認クラウドオンデマンド構築サービスハンズオンセミナー」は、二部構成で開催します。第一部は、本サービスの概要について説明した後、実際のパブリッククラウドを利用して本サービスの基本操作を体験していただきます。第二部は、実際のパブリッククラウドを利用して、Webブラウザ経由でリモートデスクトップ接続を利用可能にするGuacamoleを用いた計算機実習環境の構築を体験していただきます。

第一部は、2018年9月および12月に開催されたセミナーの短縮版となります。第一部のみ、第二部のみの参加も可能です。

2 受講対象者：

大学・研究機関等に所属する教職員、研究者、技術者、大学院生
(Jupyter Notebook、Python、Ansibleの利用経験は問いません。)

3 開催日時：

2019年2月18日(月) 第一部：10:00-12:30、第二部：14:00-16:00

4 会場：

国立情報学研究所 20階実習室(2001AB)

<http://www.nii.ac.jp/about/access/>

5 プログラム：

第一部：

10:00-10:20 「学認クラウドオンデマンド構築サービスの概要」 佐賀 一繁 (NII)

10:20-12:30 「学認クラウドオンデマンド構築サービスの基礎と活用方法」 竹房 あつ子
(NII)

12:30-14:00 — 休憩 —

第二部:

14:00-16:00 「Guacamole を用いた計算機実習環境の構築・再構築」 横山 重俊 (群馬大)

本セミナーは、2018年9月および12月に開催されたセミナーの一部とほぼ同内容となります。9月のハンズオン教材は、以下からご覧いただけます。

<https://github.com/nii-gakunin-cloud/handson/tree/master/handson201809-vcv>

6 定員:

20名

※受付は先着順です。

※応募状況により調整させていただくことがあります。

7 費用:

無料

8 応募方法:

以下の事項をメールに記載し、所属機関ドメイン名のメールアドレスよりお申し込みください。

(1) 宛先: cld-office-event@nii.ac.jp

(2) 件名: 第2回 学認クラウドオンデマンド構築サービスハンズオンセミナー参加申込(ご所属・お名前)

(3) 以下、メール本文としての記載事項

- ご所属:
- お名前:
- メールアドレス:
- 参加希望セッション: (終日/第一部のみ/第二部のみ を記載してください。)
- Jupyter Notebook 利用経験の有無: (有 無 を記載してください。)
- Python 利用経験の有無: (有 無 を記載してください。)
- Ansible 利用経験の有無: (有 無 を記載してください。)

申込締切: 2019年2月13日(水)

※定員に達した場合、締切日前でも受付を終了します。

本ハンズオンセミナーに関する問合せ先:

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術基盤課 クラウド支援室

E-mail: cld-office-event@nii.ac.jp 電話: 03(4212)2212 FAX: 03(4212)2230